

# TOKYO 2020 WEATHER PORTAL

## 1. 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会中の気象庁の取り組み

2021年7月23日から8月8日にかけて東京2020オリンピック競技大会が開催されました。オリンピックで開催される種目には屋外の競技を中心に気象の影響を受けやすい競技も多く、テニスではシングルの試合中に暑さ指数が一定の基準を上回った場合、選手の申し出に応じて追加の休憩を取得できるようにしたほか、台風第8号の影響でアーチェリーやボートといった一部競技の日程が変更になりました。このように酷暑害や台風等による水害・風害がしばしば発生する夏季日本においては、大会の円滑な実施のために気象情報等の活用が不可欠と言っても過言ではありません。

そこで気象庁では、会場ごとの天気予報や紫外線情報等を日本語と英語で提供するポータルサイトの開設、気象・地震等の防災気象情報の15言語での発信、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への詳細な気象予測資料及び気象衛星画像の提供、「熱中症警戒アラート<sup>1</sup>」をはじめとする熱中症予防のための情報発信等により、大会の円滑な開催を支援してきました。もちろん、今後行われるパラリンピックにおいても同様な支援を継続します。

ここでは、それらの取り組みの一部について簡単に紹介をしていきたいと思います。

## 2. 東京 2020 ポータルサイト

前章で紹介したポータルサイトの概観は図1のようになっています。上部のタブ一覧から各競技で使用される会場の天気予報、紫外線情報、会場付近の雨雲の動き及び激しい雷雨等をもたらす積乱雲の急発達を早期に把握するため、気象衛星「ひまわり」による多くの大会会場が集まる首都圏を中心とした超高頻度の衛星画像を確認することができます。また、右上の「多言語による防災情報」タブを選択すると、多言語に対応した防災

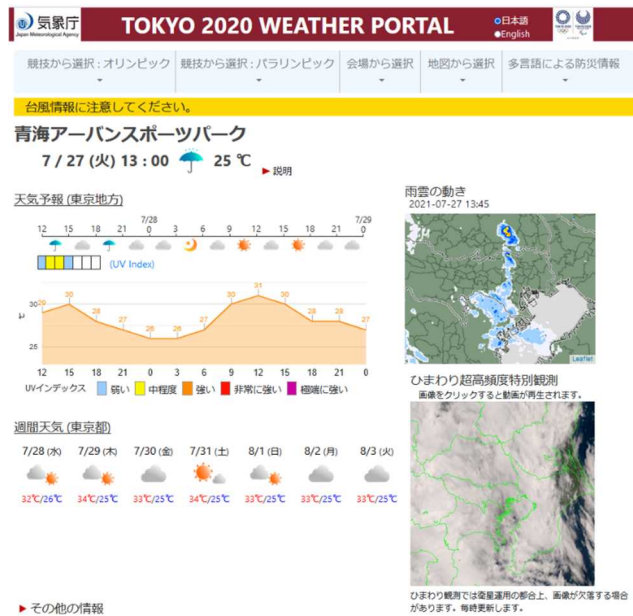


図 1. 東京 2020 ポータルサイト

<sup>1</sup> 前号の話題で熱中症警戒アラートについて紹介しておりますので、是非ご覧ください。

[https://www.data.jma.go.jp/aomori/pub-relations/pdf/saijiki/saijiki2021\\_03a.pdf](https://www.data.jma.go.jp/aomori/pub-relations/pdf/saijiki/saijiki2021_03a.pdf)

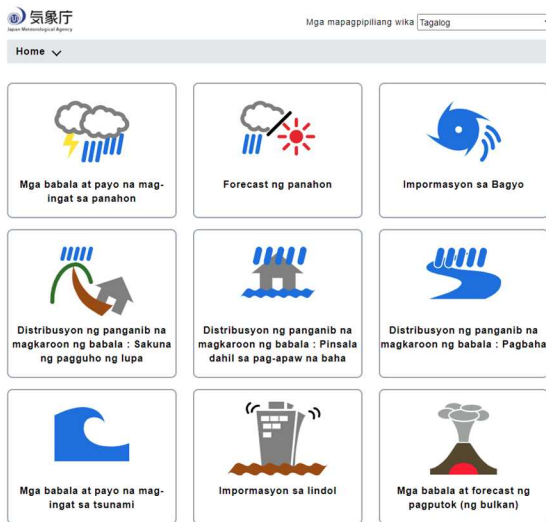


図 2 . 多言語対応の防災情報ページ  
(タガログ語版)

### 3. まとめ

以上、簡単にではありますが気象庁が大会の円滑な運営に向けて実施している取り組みについて紹介いたしました。オリンピック・パラリンピックの成功に向けてこういった取り組みも実施していることを頭の片隅にでも留めていただければ幸いです。

情報のページ (図 2) が表示されます。ここでは言葉だけでなく、ユニバーサルデザインを意識したピクトグラムを併用することで、どんな情報を指しているか図だけで理解しやすいページとなっています。ちなみにそれぞれの情報を補足する情報 (例えば、台風情報であれば雨の強さと降り方等) についても図 3 のように多言語に対応しており、情報の中で言及されている予想雨量等に対応する気象状況がどのようなものなのか日本語を母国語としない方々にも理解しやすいページとなっています。

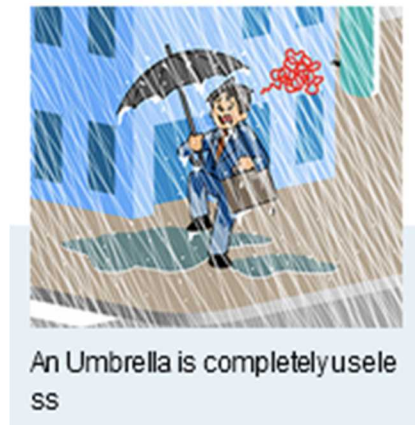


図 3. 雨の強さと降り方  
抜粋 (英語版)

(参考) 東京 2020 ポータルサイトリンク

<https://www.data.jma.go.jp/tokyo2020/>

(この原稿の作成 寺内)



国土交通省 気象庁 青森地方気象台  
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号  
電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>  
青森地方気象台ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/aomori/>